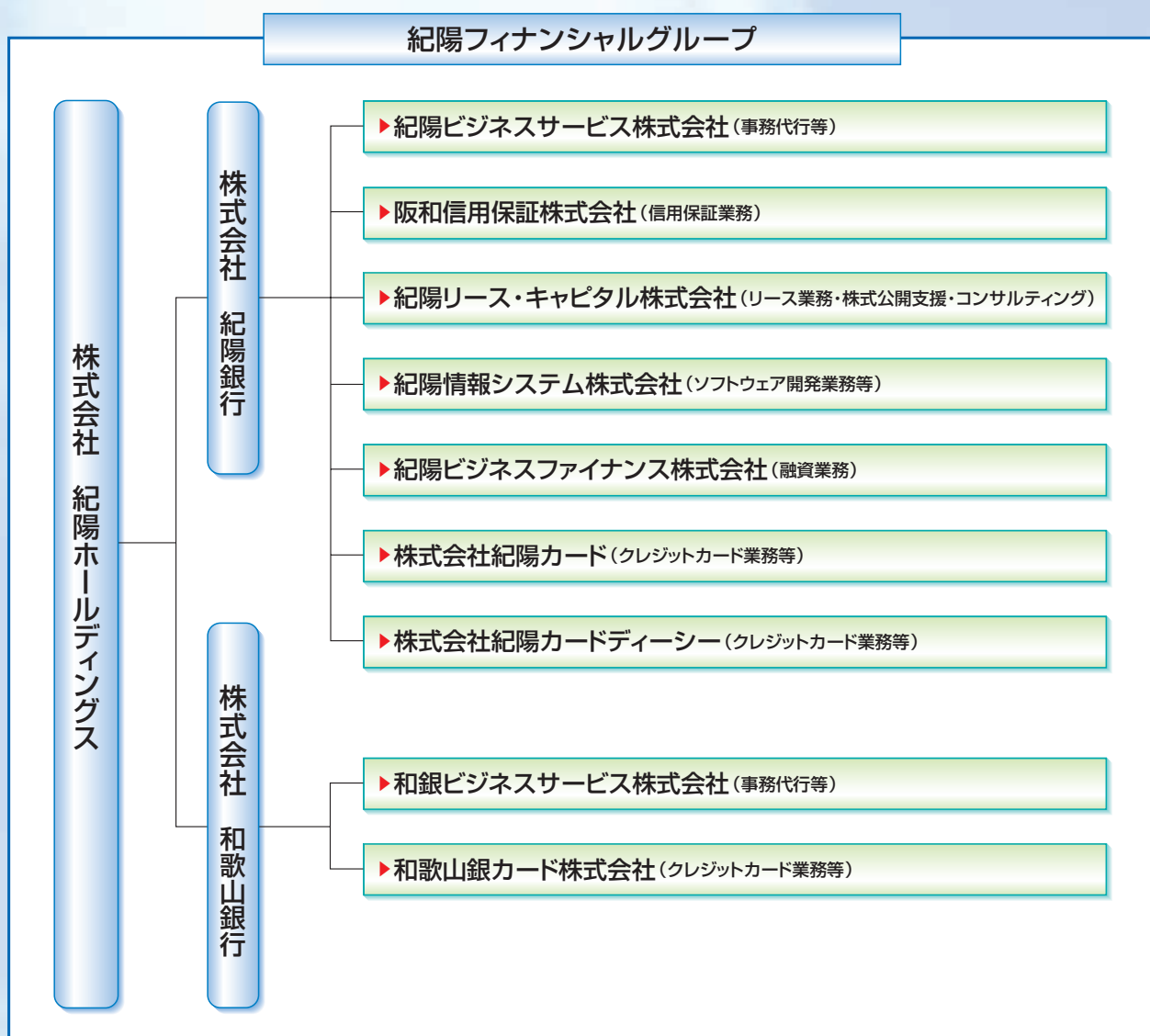


# 「紀陽フィナンシャルグループ」について

紀陽フィナンシャルグループは、グループ全体の舵取りをおこなう紀陽ホールディングスのもと、紀陽銀行および和歌山銀行とその関連子会社などのグループ会社の総力を結集し、総合的な金融サービスをご提供してまいります。



平成18年10月10日、紀陽銀行と和歌山銀行は合併し、  
新生「紀陽銀行」として生まれ変わります。

※関係官庁の認可を前提としています。

## 紀陽銀行と和歌山銀行の合併について

グループの中核である紀陽銀行と和歌山銀行では、これまでもATMの相互無料開放を実施するなどお客さまの利便性向上に向けた取り組みをおこなってまいりました。

今後は、経営の効率化と営業力の強化による経営統合効果を早期に実現するため、関係官庁の認可を前提に、両行は平成18年10月10日に合併し、新生「紀陽銀行」として生まれ変わる予定であります。

### <経営の効率化>

両行のお客さまの利便性向上を第一に、現在の両行ネットワーク（店舗網）の補完と重複するインフラの統合による経営資源の再配分を通じ、経営の効率化と収益性の向上を図ります。

### <営業力の強化>

両行店舗の統廃合とともに人員の営業部門への重点配置をおこないます。営業拠点と人員の充実により、営業力の強化を図ります。

### 【店舗の統廃合】



新しい「紀陽銀行」は、紀陽フィナンシャルグループの中核として、お客さまのさまざまなニーズに対して従来以上に的確なサービスのご提供やご提案をおこなってまいります。

ネットワークの整備によりお客さまの利便性向上を図るとともに、営業部門への人員の重点配置により、お客さまとの接点をこれまで以上に大切にし、お客さまからより強いご信頼をいただけるよう努力してまいります。